

公共事業再評価調書(再々評価)

主管課 : 港湾課

1 事業概要 (整備目的)	事業名 : 本部港(本部地区)港湾改修事業(旧塩川地区)		前再評価年度 : 平成16年度		
	事業種別 : 港湾改修事業	事業主体 : 沖縄県		(H7~H19)	
	事業箇所 : 本部町	根拠法令 : 港湾法		事業期間 : H7~H23	
	総事業費(百万円)	(13,965) 14,963	費用内訳 : 補助 9/10	(防波堤200m、泊地12,400m2) 事業量 : 防波堤200m、泊地12,400m2	
1-2 前再評価以降の計画変更	<ul style="list-style-type: none"> ・当初想定より海底地盤の深い箇所があり、基礎工数量が増加したことによる事業費の増加。 ・予算確保が困難となったことによる事業期間の延伸。 				
2 再評価該当項目	<input checked="" type="checkbox"/> ① 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業の中止 <input type="checkbox"/> ③ その他()				
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨ その他(数量増による事業費の増加) 港湾改修事業予算が年々削減され、防波堤(南)の進捗が遅れたため。				
4 事業の進捗状況 (H21.3月時点)	項目	事業費(百万円)	防波堤(南)(m)	泊地(-5.5m)(m2)	
	計画	14,963	200	12,400	
	実施済	14,329	200	0	
	率	96%	100%	0%	
4-2 前再評価以降の主な進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・防波堤(南)が平成20年度にほぼ完成し、平成21年度に一部残っている消波ブロックを据付し、整備完了となる。 				
5 事業効果の評価指標 (検討年 50年) (基準年 H21) (単位: 百万円)	① 静穏度向上に伴う陸上輸送コスト削減便益 ② 施設被害回避便益 ③ 災害時の陸上輸送コスト削減便益 ④ 泊地整備に伴う陸上輸送コスト削減便益 ⑤ CO2削減便益 ⑥ 残存価値 総便益 基準年換算(B)	21,852 857 18,274 4,506 518 1,427 47,434 22,153	① 建設費(消費税抜き) 総費用 基準年換算(C)	14,270 14,270 20,129	
費用便益比(B/C) = 22153 / 20129 = 1.1					
6 事業を巡る状況の変化 (前再評価以降)	①社会・経済 : 現在、本部港(本部地区)塩川の取扱貨物は建設工事で使用される砂利・砂・石材の移出となっているが、整備完了後は海砂を移入する事業者の利用も見込まれる。 ②地元・自治体 : 静穏度の改善、利便性の向上及び台風時の岸壁を保全するため、早期整備の要望がある。 ③利害関係者 : 特に問題無し				
7 事業の必要性・効率性	①事業の必要性・緊急性・有効性など : 本部港(本部地区)塩川は静穏度が悪く、泊地が狭いため、岸壁の利用率が低い。また、過去の台風では被災を受けており、岸壁が利用できない期間が生じた。 今回の整備により、当初80.7%の静穏度が完成時には91.8%まで改善され、また、台風による被災が回避される。これにより、岸壁の利用率が向上し、効率的な輸送による輸送コスト削減を図ることができる。 ②事業の効率性(代替案等の可能性やコスト削減) : 当該事業の平成21年3月時点の進捗率は事業費ベースで96%となっており、平成23年度には事業完了となる予定であることから、現計画を推進することが効率的である。 ③事業効果の発現状況 : 平成20年度までに防波堤(南)が200m整備され、静穏度が91.8%に改善された。				
8 今後の対応・見直し	① 事業計画等 : 平成23年度の完成に向け引き続き推進する。 ② 対住民関係 : 問題なし。 ③ 執行体制等 : 現体制で執行可能である。				
9 評価	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止				
10 その他 (前再評価での主な意見等)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の需要予測を十分把握してもらいたい。 				